

## 夏休みスペシャル企画！ドイツ発祥の子ども大学 太陽インキ製造で「子ども大学らんざん」開催

太陽ホールディングス株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626)の子会社である太陽インキ製造株式会社(本社：埼玉県比企郡嵐山町、代表取締役社長：橋本 和博)は、2018年8月21日(火)に「子ども大学らんざん」の授業及び修了式を行いました。「子ども大学らんざん」は、嵐山町教育委員会が生涯学習推進事業として実施しており、夏休み企画として子どもの知的好奇心を刺激する講義・体験が全3日間で行われました。



太陽インキ製造の社員に講義を受ける様子



ソルダーレジストの検査業務を体験

### 子ども大学とは

子ども大学は2002年にドイツのチュービンゲン大学で始まり、ヨーロッパに広がりました。日本では、2009年に埼玉県が日本初の子ども大学「子ども大学かわごえ」を開校しました。埼玉県では、この取組をモデルとして子供の学ぶ力や生きる力を育むとともに、地域で地域の子供を育てる仕組みを創るため、子ども大学の開校を推進しており、現在は県内各地に広がっています。

各子ども大学では、大学のキャンパス等を会場に、大学教授や地域の専門家等が講師となり、子供の知的好奇心を刺激する講義や体験活動が行われています。( <http://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/kodomodaigaku/> )

### 「子ども大学らんざん」開校

「子ども大学らんざん」は、嵐山町教育委員会が生涯学習推進事業として実施しており、夏休み企画として子どもの知的好奇心を刺激する講義・体験が全3日間で行われました。最終日の8月21日は太陽インキ製造の社員が講師となり、小学4年生から6年生までの15名が、工場見学及び製品の品質チェックを行う検査業務、社員食堂での食事体験しました。

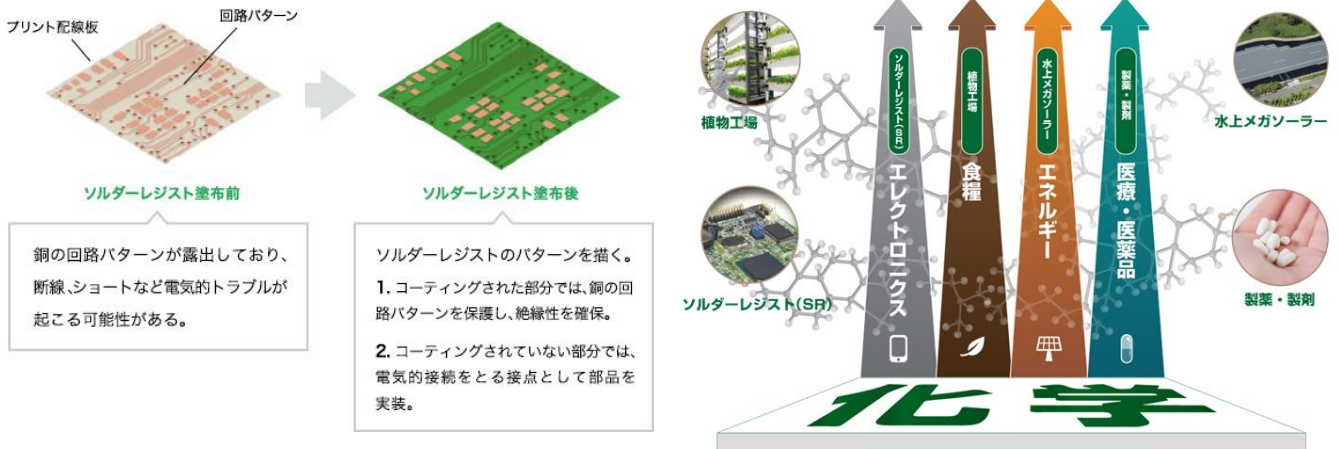
上記の取り組み以外にも、嵐山町に生産拠点を持つ太陽インキ製造では、毎年、地元小学校の社会科見学が行われています。また、地域のお祭りでは化学実験教室を開催するなど、化学メーカーとして、化学の面白さに触れてもらえる機会をつくっています。

太陽ホールディングスグループは、今後も、子どもたちに教育・経験の機会を提供し、地域社会活性化の一翼になれるよう、地域活動に取り組んでまいります。



## 太陽ホールディングス 事業紹介

太陽ホールディングスは、「ソルダーレジスト」の世界シェアナンバー1メーカーです。スマートフォンやパソコンなどのIT機器やデジタル家電、車載用電子機器などあらゆるエレクトロニクス製品に利用されるプリント配線板(電子回路)に使用される緑色のインキ(絶縁材)がソルダーレジストです。ソルダーレジスト事業にとどまらずグローバル総合化学企業になることを目指し、化学を基盤とする新分野へ踏み出します。従来のエレクトロニクス事業に加え、食糧、エネルギー※1、医療・医薬品※2の分野に進出しています。



※1「太陽グリーンエナジー株式会社」太陽光発電事業会社として、2014年12月に設立。現在は植物工場の運営も行う。

※2「太陽ファルマ株式会社」医薬品事業会社として、2017年8月に設立。

## 太陽ホールディングス 会社概要

太陽ホールディングスは、**ソルダーレジスト(基板などに使用される緑色の絶縁材)の世界シェアトップクラスを誇るリーディングカンパニー**です。ソルダーレジストをはじめとする**エレクトロニクス事業**、植物工場を稼働させる**食糧事業**、日本で8番目の水上太陽光発電所を開発するなど**エネルギー事業**、**医療・医薬品事業**の4本柱で、グローバル総合化学企業を目指します。

【本店所在地】 〒355-0222 埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地

【本社】 〒171-0021 東京都豊島区西池袋一丁目11番1号 メトロポリタンプラザビル16階

【代表】 佐藤 英志

【創業】 1953年(昭和28年)9月29日

【資本金】 93億3,191万円

【従業員数】 連結 1,268名/単体 81名 (2018年3月時点)